令和3年度第2回奥州市総合教育会議

日 時 令和3年12月23日 午後3時30分から
場 所 奥州市役所本庁7階 議会委員会室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 協 議

テーマ「地域の郷土芸能を活かした、地域愛の醸成について」

(1) 現状説明

ア 教育委員会における取り組みの現状

イ 協働まちづくり部における取り組みの現状

(2) 意見交換

(3) 市長と教育委員のフリートーク

4 その他

5 閉 会

令和3年度第2回総合教育会議 説明資料

1 市内小学校における取組の状況

地域	学校名	活動名	地域	学校名	活動名
水沢	水沢	和太鼓クラブ(うば杉太鼓)	江刺	岩谷堂	なし
	水沢南	神楽		江刺愛宕	愛小太鼓
	常盤	なし		田原	原躰剣舞
	佐倉河	なし		大田代	大田代子ども神楽
	真城	真城剣舞		藤里	浅井子供神楽(しんがく)
	姉体	なし		伊手	獅子踊
	羽田	鋳物太鼓		人首	兄和田念仏剣舞
	黒石	蘇民太鼓		木細工	種山が原太鼓
前沢	前沢	なし		玉里	子ども甚句踊り、まわり甚句
胆沢	胆沢第一	なし		梁川	金津流獅子踊り
	南都田	なし		広瀬	広小剣舞
	若柳	前谷地神楽		稲瀬	金津流鹿踊り「後庭」「荒金」
	胆沢愛宕	剣舞			
衣川	衣川	み神楽			
	衣里	川西大念仏剣舞			

2 統合前沢小学校の状況

別添資料のとおり

3 江刺地域の統合に伴う話し合いの現状

- ① 田原、大田代 ⇒ 田原地区学校再編準備委員会で検討。『学校全体で踊りを伝承する活動は令和3年度で終了』
- ② 藤里、伊手、人首、木細工、梁川、広瀬、玉里 ⇒ 今後、再編準備委員会で検討する。
- ③ 黒石、姉体、胆沢愛宕、若柳 ⇒ 今後、再編準備委員会で検討する。

4 教育委員会の取り組み

奥州市には、市指定の無形民俗文化財が74件あり、継承と保存のため、郷土芸能祭の開催など、無形民俗文化財保持団体に活動発表及び担い手の育成・確保の機会を提供するとともに、用具更新などに対する補助を行い、無形民俗文化財の伝承の支援を行っている。

・ 用具更新補助実績

H30		H31		R2	R3(見込み)	
2団体	297,600円	4団体	409,800円	※要綱見直しに伴い支援なし	3団体	575,000円

統合前沢小学校の郷土芸能等の処理方針

- 郷土芸能は、統合に伴い地域に戻し、郷土芸能保存会等が母体となった伝承活動を基本とされたい。
- 伝承活動の取組み内容の最終判断は、統合小学校の校長判断に委ねる。
- 情報提供窓口を明確にされたい。

No.	学校名	伝統文化等名	学校の意向	地域の意向	課題等	その他
1	白鳥	白鳥子ども神楽	白鳥神楽保存会で検討してほしい			
2	白鳥	子ども神輿	地域又は子供会で取組みを検討してほしい	春祭りへの参加を継続したい。小学校が統合することにより白鳥地区として活動してきたことが、学校とともに消えていくのは地区として寂しいものがある。子ども神輿の参加が年々減少してきている中で、地区としての参加は地域民のまとまりを示す機会となる。	現在、小学校で参加者の取りまとめや神輿作りの場所の提供及び神輿、半纏等の管理をしている。閉校によって、子ども神輿参加の事務局的な仕事をどこで行うかが課題である。教育振興会の統合や子ども会組織の見直しなどに関連しながら検討しなければならない。	教育振興会や子ども会組織の見直しに関係なく、地区センターの活動として取り入れることも考慮していただければありがたい。（子ども神輿への参加者を白鳥地区から広げることで、前沢区の祭りを盛り上げることも視野に入れて。）
3	上野原	上野原太鼓	統合時廃止。	上野原地域は直接関係していない。菊美太鼓（江刺・愛宕）さんが作曲し指導に当たってきた。数代前の校長から依頼されて始めたとのことだった。依頼があれば今後も年2回程度なら指導を引き受けることはかまわないとのことだった。自身で作曲していることもあり、指導については前向きであった。	太鼓の台数は、上野原小学校の高学年分しかない。謝金は年間1万円程度であった。指導を受ける場合は同様に続けなければならないと思われる。	太鼓の保管に気を付けていかなければならない。
4	上野原	大黒舞	保存会の意向確認が必要と考える。	上野原大黒舞保存会は平成12年1月、上野原小学校の希望により、教頭先生の立会いの下、7名で保存会を立ち上げました。その後3名が物故者となり現在4人で小学生を相手に活動をしています。発足当時は課外活動として6年生から5年生への伝承活動も活発でしたが、その後親の会、先生から5、6年生全員出に活動に疑問の声が上がりましたが、結局5、6年生全員での活動となったものの、学校内での伝承活動の位置付けがなくなってしまいました。今は、イベントや市の伝統芸能祭などの時に子供達に集まってもらい舞の指導をしています。いつも一からの伝承活動となり、保存会の苦労も大なるものがあります。又、子供達、先生方、父兄の方々も多忙であり、地区に小学校があっても、練習は限られています。まして統合となれば練習の時間をつくるのも大変ではないかと思われます。保存会も後継者もなく、高齢化が進んでいます。以上の事から保存会としては、統合を機に解散する意向でおります。		
5	白山	百姓踊り	地域で「保存会」を立ち上げて保存していく	今から20年以上も前に、白山小学校が「白山でも伝統と誇れる文化活動を児童にやらせたい」ということで、県立水沢農業高校に同校の「百姓踊り」を児童用に改作して貰った。以来、白山小学校においてはこの踊りを3年生が伝統的に受け継ぎ、学校行事や地域行事で披露し、大変好評を得て来た。地域としては、小学校統合後も地域の活性化のためにも児童の愛郷心の育成のためにもぜひ残したいと考えている。	財源的には、当面は地区振興会の「協働のまちづくり交付金」を当てたいと考えている。 ①指導者を含めた「受け皿」づくり 地区振興会が関係団体に呼びかけて、目途を立てることになる。 ②練習の時間と場所の確保 ・果たして土日の練習が可能かの問題がある（例：スポ少の活動等が土日に集中する）。 ・平日に地区での練習となると、時間確保で学校との協議が必要。 ・他の地区の伝統文化活動（白鳥子ども神楽、上野原大黒舞、赤生津神楽、母禮太鼓等）においても共通の課題だから、地域での練習だけでなく、例えば、新小学校の「総合的な学習の時間」等での取り組みなども工夫されることが必要と思われる（この場合、古城、前沢地区の児童は、その時間何をすればいいのか等の課題は残る。これは学校長が考えることだが）。	白山、白鳥、上野原、赤生津、母体の地区民が、今まで続けてきた伝統文化活動を今後どうするのかの考えを先ずははっきりさせることが必要だろう。その際、継続するかどうかは、当該地区の問題ではあるが、得てして地域は困難な面があると否定的になりがちだ。教育委員会はこの問題を地域任せにすることなく、地域の郷土芸能の保存と育成、児童及び大人の愛郷心の育成という視点で維持・継承・発展の方向で該当地区をより積極的に指導・援助していくことが望まれる。統合新小学校の校長以下全職員に同じ認識に立ってもらうことが何よりも必要だ。 ※そうでないと小学校統合と共に、地域の今までの伝統文化が無くなる危険がある。
6	古城	鼓笛	統合時廃止	廃止予定		古城小以外でも鼓笛隊用具あり。用具は教材理振部会で判断
7	母体	母体太鼓	統合小学校ではやらない。どうするかについては、北天太鼓、母禮を讃える会の方にお任せしたい。			太鼓は、全部借り物。前沢中学校及び北天太鼓より。
8	赤生津	赤生津子ども神楽	保存会で対応してほしい。			

30地区振興会における郷土芸能育成に関する取組一覧

コミュニティ計画掲載の有無↓		取組内容	具体内容	
1	水沢地区町内会連絡協議会	有	補助金交付	<ul style="list-style-type: none"> ・日高火防祭屋台を保有町内会への補助金交付 ・北下幅子ども神楽への補助金交付
2	水沢南自治振興会	無		
3	常盤地区振興協議会	無		
4	佐倉河地区振興会	有	補助金交付	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能フェスティバルの実施 ・衣装代等を3団体へ助成
5	真城地区振興会	無		
6	姉体町振興会	有	振興会主体	<ul style="list-style-type: none"> ・姉体太鼓伝承活動 ・太鼓教室の実施 ・各種舞台での発表
7	羽田地区振興会	有	補助金交付	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿踊太鼓、神楽用音響装置等の整備助成
8	黒石地区振興会	無		
9	岩谷堂地区振興会	無		
10	江刺愛宕地区振興会	有	具体なし	
11	田原振興会	有	具体なし	
12	藤里振興会	有	発表の場確保	<ul style="list-style-type: none"> ・歳末演芸会内での郷土芸能発表 ・保存会・伝承芸能団体との意見交換会の実施
13	伊手振興会	有	学校連携	<ul style="list-style-type: none"> ・秋葉神社御神楽保存会へ装束補修等の助成 ・小学校鹿踊り、南中学校神楽への活動助成
14	米里振興会	有	発表の場確保	<ul style="list-style-type: none"> ・兄和田念仏剣舞：米里地区での盆踊りや、江刺盂蘭盆祭での踊り披露 ・下川辺神楽保存会：米里・麓山神社例大祭での奉納、米里地区戦没者合同慰霊祭での奉納 ・大内沢大念仏跳人踊：閉園まで米里保育所の園児に跳人踊りの伝承、運動会での披露
15	玉里振興会	有	学校連携	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能（鹿踊り、神楽、甚句踊り等）の育成（助成補助含む） ・郷土芸能・歳末助け合い芸能祭の実施 ・学校伝承活動事業として、玉里小学校の江刺甚句踊りの指導
16	梁川振興会	有	学校連携	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能発表会の開催 ・梁川小学校獅子踊への指導 ・獅子踊団体の定期練習、公演、装束等補修
17	広瀬振興会	有	学校連携	<ul style="list-style-type: none"> ・広瀬地区郷土芸能発表会の開催 ・各芸能団体の過去の記録映像のDVD化 ・広瀬小学校（鴨沢念仏剣舞）、広瀬保育所（鴨沢神楽）伝承活動支援 ・在京広瀬会との交流会時の郷土芸能派遣
18	稲瀬振興会	有	学校連携	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能発表会の開催 ・稲瀬小学校鹿踊り装束の補修に係る補助

コミュニティ計画掲載の有無↓		取組内容	具体内容
19	前沢地区連合振興会	有	具体なし
20	古城振興会	有	発表の場確保 ・神楽など地区の伝統芸能を継承する担い手の育成（林部落大黒舞） ・防犯かくし芸大会などで発表の場の提供
21	白山地区振興会	有	振興会主体 ・旧白山小学校から承継した「白山子ども百姓踊り」の練習会開催や郷土芸能発表会へ支援
22	生母地区振興会	有	補助金交付 ・母禮（もれい）太鼓（前沢小学校母体地区児童）への活動支援 ・赤生津子ども神楽（前沢小学校赤生津地区児童）への活動支援 ・伝承母禮（もれい）太鼓（もたい元気の会）への活動支援
23	小山地区振興会	有	補助金交付 ・芸能文化団体等の育成支援 ・小山地区センターまつりの出演 ・堀切ばやしの継承
24	南都田地区振興会	有	補助金交付 ・郷土芸能団体への助成金支援：七福神舞・焼石太鼓・南下幅念仏剣舞・都鳥鹿踊り ・成果発表会の開催：七福神舞・焼石太鼓
25	若柳地区振興会	有	学校連携 ・庭払いまつり等での発表（4団体） ・小学校運動会で児童（小学5・6年生）が前谷地神楽を披露。 ・小学生に前谷地神楽の指導と運動会での披露
26	愛宕地域振興会	無	
27	北股地区振興会	有	発表の場確保 ・食と芸能まつりでの演奏披露：北斗国見太鼓・北股ムツザイル（スコップ三味線同好会） ・大平念仏剣舞：活動休止中だが、継承活動を模索中。振興会としても支援は継続
28	南股地区振興会	有	発表の場確保 ・南股芸能まつりの開催 ・地元川内神楽保存会育成
29	衣川地区振興会	有	補助金交付 ・子どもみ神楽の衣装、小物の更新に係る経費補助。
30	衣里地区振興会	有	補助金交付 ・川西大念仏剣舞への活動補助

集計

コミュニティ計画に掲載	無 6地区	水沢4 江刺1 胆沢1
掲載していても具体事業なし	3地区	江刺2 前沢1
振興会が主体となっている地区	2地区	水沢1 前沢1
学校と連携活動している地区	6地区	江刺5 胆沢1
補助金交付を主体としている地区	8地区	水沢3 前沢1 胆沢2 衣川2
発表の場の提供が主体である地区	5地区	江刺2 前沢1 衣川2
	計 21地区	